

2024年(令和6年)4月11日(木曜日)



西菱電機は、視認性の高い光のサインを床面に表示し、直感的で分かりやすい案内で来庁者の円滑な移動を支援する「てらすガイド」を兵庫県加古川市役所に納入した。市庁舎内の案内・サインを改善し、行きたい窓口を分かりやすく、来庁してから手続き完了までをスムーズに誘導する。「てらすガイド」は、視認性の高い光のアニメーションを用いたサインを床面に表示し、直感的で分かりやすい案内や注意喚起を行うことで、多様な施設利用者の円滑な移動を支援するシステム。コンセント一つで容易に設置できるほか、簡単操作で表示コンテンツの入れ替えが可能。案内ポスター

来庁者の移動支援「てらすガイド」

西菱電機 加古川市役所に導入



ーや床面ステッカーなどに適した表示の切り替えが異なる、制作や貼り替えにかかる手間やコスト、耐久性への心配も不要だ。また、高齢者・車いす利用者・外国籍の人など、状況。利用シーンに合わせた運用を実現し、緊急時などはほかのシステムからの接続信号により、表示内容を自動で切り替えることができる。

ーや床面ステッカーなどに適した表示の切り替えが異なる、制作や貼り替えにかかる手間やコスト、耐久性への心配も不要だ。また、高齢者・車いす利用者・外国籍の人など、状況。利用シーンに合わせた運用を実現し、緊急時などはほかのシステムからの接続信号により、表示内容を自動で切り替えることができる。

加古川市に導入されている「てらすガイド」

同市では、AIを搭載した見守りカメラ、見守りサービスや全国初となる市民参加型合意形

高い視認性の光サイン 床面に表示

成プラットフォームの導入など、ICTを活用した市民サービスの向上や職員の働き方改革を推進している。今回のシステム導入は、職員が新たな施策を市長に提案する「職員提案制度」で、庁舎の案内表示の改善に関する施策が優秀賞を受賞し、その施策の一部として採用されたもの。庁舎内の案内・サインを改善し、行きたい窓口を分かりやすく、ストレスのない窓口環境を実現したいとの思いで採用された。

現在は、市役所本館と新館をつなぐ連絡通路に設置。親しみやすく視認性の高い光のアニメーション表示が、市民を目的とされる窓口へと誘導している。